

高校地理プリント（過去問類似）  
地理総合（2025年～の共通テスト本試験）  
No.4

名前

得点

/10

問1 日本付近で火山が噴火した際、放出された火山灰は火口から特定の方向へ広く流され、堆積しやすい傾向がある。これは、日本列島の上空において年間を通じて西から東へと吹いている、地球規模の恒常風の影響によるものである。この風の名称を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 偏西風                      2. 極東風                      3. 偏東風                      4. 貿易風

問2 ヨーロッパ東部に位置し、国土の大部分に肥沃な黒色土が分布することから、世界有数の穀倉地帯として知られ、主に冬小麦やヒマワリなどの大規模な栽培が行われている国はどこか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ブルガリア                      2. ウクライナ                      3. ルーマニア                      4. クロアチア

問3 地方都市において、自動車の普及に伴う郊外化により人口集中地区の人口密度が低下し、行政コストの増大や中心市街地の衰退が課題となっている。これに対し、都市中心部や公共交通の沿線に商業施設や福祉施設、住宅などを集約させ、持続可能な都市運営を目指す都市政策の構想を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. スマートシティ                      2. テクノポリス                      3. コンパクトシティ                      4. ガーデンシティ

問4 急速な人口流入に伴うインフラ整備の遅れから、スラムにおける衛生的な飲料水の不足や、自家用車の急増による深刻な交通渋滞に直面している。この渋滞対策として、バスの定時性と速達性を確保するためのバス専用レーン（BRT）が導入された、東南アジアにあるインドネシアの首都はどこか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ジャカルタ                      2. プノンペン                      3. バンコク                      4. ビエンチャン

問5 アメリカ合衆国の南部におけるかつてのプランテーションや、中央アジアのアラル海周辺における大規模な灌漑農業によって生産され、世界の衣料品産業を支える代表的な天然繊維原料は何か。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 菜種                      2. 綿花                      3. 甘蔗                      4. 甜菜

問6 大気中の二酸化炭素濃度は、1年を通じて一定ではなく、季節的に増減を繰り返しながら推移している。この季節変動をもたらす最大の要因は陸上植物の活動である。特に、夏季に活発化し、大気中の二酸化炭素を吸収して有機物を合成する植物の生理作用を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 光周性                      2. 光呼吸                      3. 光屈性                      4. 光合成

問7 スマートフォンの生産において、先進国の企業が製品の企画・設計を行い、部品製造や組み立てをアジアなどの労働コストが低い地域や技術集積地に委託し、完成品を世界各地の消費地へ輸送するような、国境を越えた生産体制の仕組みを何と呼ぶか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ナショナル分業                      2. ジェンダー分業                      3. モジュール分業                      4. グローバル分業

問8 地域の伝統的な生産方法や気候・風土などの特性に結びついた農林水産物や食品等の名称を知的財産として国が保護し、他産地との差別化やブランド化による高付加価値化を支援する日本の制度を何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 地域団体商標制度                      2. 品種登録制度                      3. 地理的表示保護制度                      4. 伝統的工芸品制度

問9 日本の情報関連産業のうち、大手企業や編集プロダクションが特定の1都に極度に集中しており、全国の従業者数に占めるその都の割合が約7割に達する一方で、近年はインターネットの普及や電子書籍化の進展に伴い、従業者数の減少率が大きくなっていく産業を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 放送業                      2. 出版業                      3. 新聞業                      4. 通信業

問10 トウモロコシや小麦、米などの主要な主食農産物について、国内の総消費量に対する海外からの買入れ量の割合を示す指標を何というか。日本や中東・北アフリカの乾燥地域に位置する国々で高い値を示す特徴がある。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 穀物の国内自給率                      2. 食料の輸入依存度                      3. 穀物の輸入依存度                      4. 食料の総合自給率

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	<b>答え 1</b> 偏西風	日本列島が位置する中緯度帯の上空には、年間を通じて西から東へと吹く強い風が存在する。このため、火山が噴火した際に放出される火山灰やガスは、火口から東側の地域へと運ばれやすく、ハザードマップ等でも東側に広く降下範囲が予測される。
問2	<b>答え 2</b> ウクライナ	黒海北岸に位置するこの国は、国土の大部分がチェルノーゼムと呼ばれる肥沃な黒色土に覆われている。冷涼で適度な乾燥を伴う気候を活かして、大規模な機械化農業による穀物生産が行われており、歴史的に「ヨーロッパのパン籠」と称されてきた。
問3	<b>答え 3</b> コンパクトシティ	モータリゼーションの進展による都市の低密度化（スプロール化）や中心市街地の空洞化に対処するため、公共交通機関の結節点や中心部に都市機能を集中させ、効率的な都市運営を図る「コンパクトシティ」の形成が各地で模索されている。
問4	<b>答え 1</b> ジャカルタ	インドネシアの首都であるジャカルタでは、急速な都市化に対してインフラ整備が追いつかず、スラムにおける衛生的な飲料水の確保が深刻な課題となっている。また、自家用車の増加による激しい交通渋滞への対策として、バスの定時性と速達性を高めるためのバス専用レーン（トランスジャカルタ）が整備されている。
問5	<b>答え 2</b> 綿花	アメリカ合衆国南部（コットベルト）やインドのデカン高原、中国の新疆ウイグル自治区、中央アジアのアムダリア川・シルダリア川流域などは、代表的な栽培地域である。この作物はアオイ科の植物から得られる天然繊維であり、乾燥・半乾燥地域では大規模な灌漑施設を用いて栽培されることが多い。中央アジアでは過度な灌漑によりアラル海の縮小という環境問題も引き起こされた。
問6	<b>答え 4</b> 光合成	大気中の二酸化炭素濃度は、植物が光エネルギーを利用して二酸化炭素を吸収し、有機物を合成する光合成の働きによって季節的に変動する。北半球の夏季にはこの作用が活発に行われるため大気中の二酸化炭素濃度が低下し、冬季にはこの作用が衰えて呼吸や分解が上回るため濃度が上昇する。
問7	<b>答え 4</b> グローバル分業	製品の企画・開発、部品製造、組み立てなどの各工程を、それぞれのコストや技術水準に応じて世界各地の最適な地域に配置する仕組みをグローバル分業（国際分業）と呼ぶ。これにより、部品製造の工場と最終消費地が地理的に大きく離れたサプライチェーンが形成される。
問8	<b>答え 3</b> 地理的表示保護制度	地域の伝統的な生産方法や気候・風土などの特性に結びついた製品の名称を知的財産として保護する仕組みは、地理的表示保護制度（GI制度）と呼ばれる。この制度は、模倣品の排除や、他産地との差別化・ブランド化による高付加価値化（適正な価格での販売）を目的としている。青森県の十三湖で採れるシジミなどもこの制度に登録され、地域ブランドとしての価値を高めている。
問9	<b>答え 2</b> 出版業	大手出版社や編集プロダクションが東京都に極度に集中しているため、全国の従業者数に占める東京都の割合が約7割と非常に高い特徴を持つ。しかし、デジタル化や電子書籍の普及といったメディア環境の変化により、近年は従業者数が大幅に減少している。
問10	<b>答え 3</b> 穀物の輸入依存度	国内の消費量に対する外国からの調達割合を示す指標である。アメリカやカナダ、オーストラリアなどの主要な農業国ではこの値が極めて低くなる一方、日本や中東・北アフリカの国々のように、国内での生産が需要を満たせない国々では高くなる傾向がある。